



けんこれん

No.39
令和2年3月31日

発行所

福島県子ども会育成会連合会
〒963-8852 福島県郡山市台新1丁目31-10 台新ビル110号
電話 (024) 934-4881 FAX (024) 954-3981

編集
発行

責任者
新井田 萬壽子
編集委員会



少子化等の影響もあり、子ども会を取り巻く環境は年々と厳しさを増しているのが現状です。本会といたしましては引き続き、皆様からのご協力のもと、各市町村子連間の連携を図り、一層の子ども会活動の充実のために邁進してまいる所存でございます。

結びに、地域の子ども会活動を支える皆様には、今後とも変わらず、子ども会という「子どもたちの居場所づくり」にご尽力いただきますようお願い申し上げます。

昨年は、大型台風が相次ぎ、多くの災害に見舞われた年であります。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げます。

また、先日の本会創立50周年記念式典・祝賀会には、お陰様をもちまして、多くの皆様よりご参会を賜り、盛大に開催できましたこと、改めて御礼を申し上げます。

日々より子ども会活動にご尽力されている皆様に心より感謝申し上げます。

会長あいさつ

福島県子ども会育成会連合会
会長 新井田 萬壽子



この一年

福島県子ども会育成会連合会 創立50周年記念式典・祝賀会

福島県子ども会育成会連合会
創立50周年記念式典



令和元年12月7日(土)
郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
参加者78名

◆特別功労賞

齋藤 和夫 夏井 隆一
大内 康司 三本木 正善

◆功 労 賞

内郷少年愛護連盟(いわき市)
小名浜地区子ども会育成会連絡協議会(いわき市)
門田地区子ども会育成会連絡協議会(会津若松市)
東山地区子ども会育成会連絡協議会(会津若松市)
郡山市子ども会育成連絡協議会久留米支部(郡山市)
郡山市子ども会育成連絡協議会喜久田支部(郡山市)
郡山市子ども会育成連絡協議会中央支部(郡山市)
下宿子ども育成会(須賀川市)
弘法坦子ども育成会(須賀川市)
いわき市子ども会育成会連絡協議会
ジュニア・リーダーズクラブ いちばん☆ぼし(いわき市)
あいづっこリーダー(会津若松市)
郡山市少年団体リーダーズ・クラブ(郡山市)
須賀川シニアリーダーズクラブ(須賀川市)

(敬称略)

第50回 福島県子ども会育成会連合会定期総会



令和元年5月26日(日)
郡山市「郡山市青少年会館」
参加者35名

全子連会長表彰受賞者

◆個人の部

阿部 政司(いわき市)

東北地区子連会長表彰受賞者

◆団体の部

慶徳町子ども会育成会連絡協議会(喜多方市)
季の郷子供育成会(須賀川市)

◆個人の部

志賀 賢司(いわき市) 三鈴 英明(会津若松市)

福島県子連会長表彰受賞者

◆団体の部

狸森子供育成会(須賀川市)

◆個人の部

上杉 善一郎(会津若松市) 山口 榮一(会津若松市)
酒井 博(喜多方市) 小枝 幸子(喜多方市)
酒井 薫(須賀川市)

(敬称略)

第33回 福島県子ども会ジュニア・リーダー研修会



令和元年8月31日(土)～9月1日(日)
猪苗代町「国立磐梯青少年交流の家」
参加者39名

第46回 東北地区ジュニア・リーダー大会 in 宮城



令和元年8月2日(金)～4日(日)
宮城県「国立花山青少年自然の家」
参加者14名

**全国子ども会
ジュニア・リーダー**

研究集会に参加して

須賀川市子連 田沢うらら

須賀川シニアリーダーズクラブで会長をしている田沢うらら（うらこ）です。

7月13日から3日間、東京で行われた全国子どもJr.研究集会に、私を含め3人のJr.が福島県代表として参加してきました。

この研究集会は、参加者が単位子ども会におけるJr.の活動や意義を考え、さらに地域社会において目指すJr.像を探る目的で開催されました。

プログラムでは、「地域での活動」をベースに、単位子ども会の重要性や、Jr.がそれにどのような立ち位置で関わって行くのが良いかをグループで議論しました。また、安全啓発研修を行ったり、子どもたちの目線でレクリエーションについて学んだりもしました。

全国のJr.とともに学び、過ごすことで、情報の交換と共有、技術を吸収することができました。ここで学んだことをそれぞれの場所で広めて、今後の活動に生かして行きたいと思います。



東北ジュニア・リーダー
大会に参加して

研究集会に参加して

郡山市子連 濱津ほなみ

私は初めて東北ジュニア・リーダー大会に参加しました。今までほかの県のジュニアリーダーと交流することはあまりなかったので、不安や緊張はありましたが、ジュニアリーダーとしてのあり方を改めて学べる貴重な経験になりました。

まず、多くの学んだことの中でも、自分達をアピールするということです。六県から多くの人が集まっている中、どのようにして福島県の存在をアピールするか。ジュニアリーダーとしての基本である挨拶、返事はもちろん、キャンプファイヤーでの各県のレクリエーション発表では、大きな声で活動したり、各県の名物をレクリエーションに取り入れたりと工夫することができます。そして、立ち方や水分補給をはじめとした呼びかけなどの、リーダーとしてのあり方を改めて考えることができました。今回学んだことをこれらの活動に活かし、自分を高めていきたいです。



フォルティッシュモの
活動について

研究集会に参加して

福島県子連ジュニア・リーダーズクラブ

会長 今井 葉月

私は県子連ジュニア・リーダーズクラブフォルティッシュモ会長の今井葉月です。フォルティッシュモは平成三十年一月に結成され、

須賀川、郡山、いわき、会津から三年生を含めて現在八名の高校生が参加しています。活動内容としては、夏に行われる県子連ジュニア・リーダー研修会の準備及び運営や定例会などの活動をしています。

今後の課題ですが、県子連ジュニア・リーダー研修会の準備及び運営については今年でやっと二回目。昨年よりは慣れましたがまだスキルアップしなければならないと考えています。また、今年は都合により研修会に参加することができ叶わなかったメンバーもいたので来年は全員で参加し研修会をより良いものにできればと考えています。定例会では、

東北地区ジュニア・リーダー大会の福島での開催も迫ってきてるので後輩のスキルアップにも集中したいと考えています。来年の活動内容や目標はまだ決まっていませんが、福島の子供たちに寄り添い、福島にこのフォルティッシュモという組織を浸透させることができます。



●福島県子ども会ジュニア・リーダー研修会 参加者感想文 ●

私は、この2日間で初体験の事もありました。たとえば、野外炊飯のカレー作りでは、子どもたちだけで行いました。そして、いわきすかがわ、郡山市のジュニア・シニアリーダーにはお世話になりました。「ff」のリーダーがとってもおもしろかったです。キャンプファイヤーでは、全力でおどつたり、歌えました。今回参加して良かったです。



私は、この2日間で初体験の事もありました。たとえば、野外炊飯のカレー作りでは、子どもたちだけで行いました。そして、いわきすかがわ、郡山市のジュニア・シニアリーダーにはお世話になりました。 「ff」のリーダーがとってもおもしろかったです。キャンプファイヤーでは、全力でおどつたり、歌えました。今回参加して良かったです。

私は、今回はじめて参加しました。初めは緊張し、自ら話しかけたりすることが出来ませんでした。ですが、思っていたよりも、大人の方も「ff」の方も、参加していた皆はとてもやさしく、私から話しかけることが徐々に出来るようになりました。班や皆で協力していました。班や皆で協力して料理をし、完成したカレーライスは今まで食べた中で一番おいしかったです。今回楽しめたかったことのほかに、学んだことも沢山ありました。 「ff」の方を見てみると、いつも笑顔を絶やすことなく、一つ一つの声の大きさ、それに反応したときの表現力におどろきました。「わかったー！ そうだね！」でもさう？ 何かものたりない？」など、一つの発言に対するものすごく発言して、私も「ff」のみなさんのように明るく、おもしろく、笑顔を絶

いたです。「わかったー！ そうだね！」でもさう？ 何かものたりない？」など、一つの発言に対するものすごく発言して、私も「ff」のみなさんのように明るく、おもしろく、笑顔を絶



喜多方市子連

会長 添田 孝夫

こども防災自然学習

喜多方市子連では、自然災害等の防災への関心が実際の行動に結び付くよう、自然環境への理解と防災知識を学ぶこと、また参加者同士の交流を深めることを目的に7月29日(月)～30日(火)にこども防災自然学習を開催しました。

自然教育研究の専門家を講師にお招きして、草木や昆虫、森林の仕組みについてクイズを解きながら森の中で森林環境学習を行い、夜は大きな望遠鏡で星空を観察しました。翌日は、はずみ車付きの火おこし器で火をおこし、空き缶炊飯やビニール袋を使ったオムレツなど災害緊急時の食事を作り、親元を離れて学びました。

参加した子どもたちは防災知識を身に付けるだけではなく、自然環境を学ぶことで自然と共に生きているということを改めて感じる機会となったと思います。



本宮市子連

本宮市子ども会育成会連絡協議会

会長 遠藤 浩光

本宮市祭事とサイエンスショー

時代の節目となった令和元年度における当会の活動は、本宮市祭事への子ども用ブースの提供とサイエンスショー開催が主であった。

前者は「第23回子どもまつり」「第13回本宮市夏祭り」にフワフワバルーンなど様々なアトラクションを設置し、多くの子供達で賑わいを見せた。

後者はムシティックワールド・塩澤氏を講師に招き、小学生と大人が一体となりながら科学の楽しさを体験する貴重な機会となった。次年度も継続的な活動を展開したい。



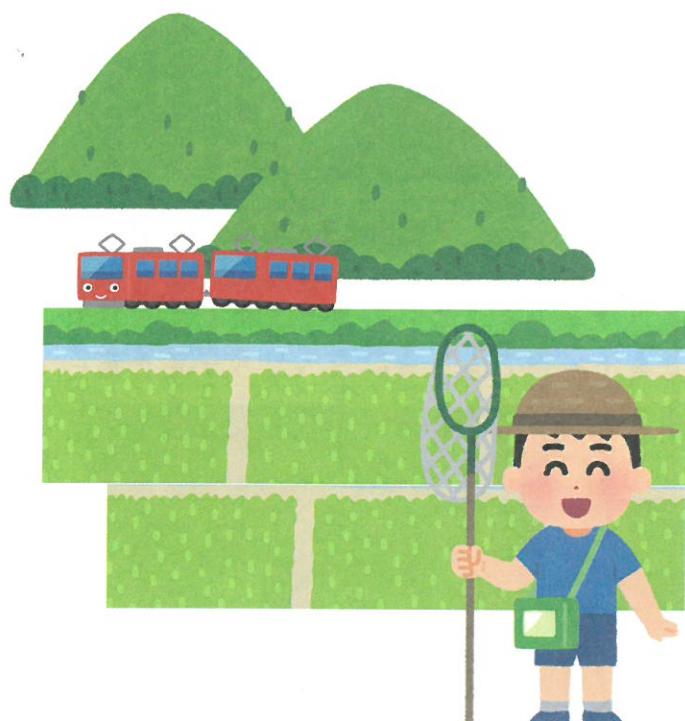
福島市子連

事務局長 子安 正勝

秋の体験学習会

去る11月17日に福島市子連の文化事業「秋の体験学習」を市内の四季の里工芸館にて140名の子供達が参加して実施しました。

当日はガラスの絵付け彫りと、こけしの絵付け彫りを体験しました。ガラスでは球体のコップに絵付け彫りをするため真剣に取り組み、こけしでは各自思い思いの顔を描いて、充実した一日を終えることが出来ました。



子ども会活動報告

いわき市子連

久之浜地区子ども会育成会
会計 志賀 賢司

「浜っ子大会」を開く

第29回「浜っ子大会」は、12月1日（日）に久之浜一小で行われました。主催は久之浜地区子ども会育成会連絡協議会で、北町・畠田・小久・三ッ森の子ども会から40名が参加しました。

大会のテーマ①「つくる・遊ぶ」では、竹でつくる貯金箱や竹鉄砲、PPとんぼ、ベーゴマなどを体験しました。「竹はノコが滑って切りづらかった。でも何とか作れた。」と、参加者は貯金箱を手にして、ニッコリしていました。②「みんなで力をあわせて」では、十人十一脚、靴とばしの競技で楽しみました。③「みんなで遊ぶ」は団体戦です。5チームに分かれて得点を競いあいました。雑巾かけレース、木・もくランドのbingoゲーム、けつ圧測定、パン食い競争に汗を流しました。



郡山市子連

中央支部
副支部長 渡辺 佳子

友愛訪問

さかのぼれば平成4年12月24日に、太田記念病院内のディサービス訪問が始まり、その後、年2回春・夏・冬休みを利用して今も続いております。核家族の今、祖父母との暮らしはむずかしい家庭も多く、訪問に不安を感じる子もいたりします。お年寄達の前で自己紹介をし、グループで校歌を披露したり、また一緒にゲームや折紙遊びのお手伝い等、約1時間位のふれあいの中で、喜ぶ顔やお別れの時涙を流す姿に子ども達も感動をおぼえ、後日、感想を聞くとともに良い経験が出来て良かったと喜んでくれます。以前は熱海や猪苗代まで車移動も有りましたが、今は地区内にある施設を交互に友愛訪問しています。



須賀川市子連

狸森子ども育成会
会長 関根 朋大

夏季球技大会へ参加して

令和になり、はじめての夏季球技大会でソフトボールとミニバスケットに参加しました。少子化の影響で子ども達の参加人数は年々減少傾向にありますが、1年生から6年生が一つになり、大会へ臨むことが出来ました。結果も素晴らしい成績を残すことが出来、とてもいい思い出になつたのではないかと思います。

年々子ども達の人数は減っていますが、どのような形でも、育成会として子ども達にたくさんの思い出を残してあげられるよう、今後も活動を継続していきたいです。



中島村子連

会長 熊田 博子

中島村子供会だより

本会は、13の単位子ども会、会員は約408名で組織しています。特徴は「村主催行事や地域行事に積極的に参加していること」と「単位子供会の活動が充実していること」などです。

毎年4月のクリーンアップ活動や6月の花いっぱい運動に参加し、各地区で環境作りに取り組みます。単位子供会では、盆踊りや小正月行事(団子さしやどんと焼き)など地域行事に積極的に参加しています。このような取り組みが、子どもたちの健全育成に役立っています。





矢吹町子連

矢吹町子ども会育成会連絡協議会

会長 遠藤 大人

矢吹町子連子ども会活動報告

矢吹町では、毎年姉妹都市である三鷹市との交流のひとつとして、子ども交流会を行っています。令和元年度で45回目となるこの交流会は、自然体験や交流活動などを通し、互いへの理解・親交を深め、新たな発見を得ることで、双方の地域活動の活性化を目指し実施されています。

令和元年度は、8月6日から8日にかけて西郷村にある国立那須甲子青少年自然の家を会場に、2泊3日の日程で実施されました。うどん作りやイワナつかみ、天体観測など普段触れることのできない自然に触れ、両市町の親交を深めることができました。



矢祭町子連

矢祭町子ども会育成会連絡協議会

会長 佐川 道夫

さわやかサイクリング

昨年6月2日に、恒例の自転車交流イベントを開催しました。警察署の方に交通ルールと自転車マナーをご指導頂いてから中央公民館をスタート。元気に久慈川サイクリングロードを走り抜けました。

折り返し地点の道の駅河川敷で休憩をとり、商工会女性部の皆さんに振る舞っていただいた豚汁などの軽食をいただき、ミニゲームを楽しんだ後は公民館へ向けて安全運転で戻りました。

青空の下、39名の参加者が家族や友人と楽しく交流しながら、川沿いの豊かな自然を楽しみ、20kmの長い道のりを完走することができました。



古殿町子連

代表 矢吹 昭雄

ドッヂビー大会

古殿町では小学生どうしの交流を図り、健全な精神と身体を育むことにより、非行防止と同世代間の親睦を深めることを目的としたドッヂビー大会を開催しており、町内の子ども会が参加しています。

令和元年度は6つの子ども会から13チームが出場し、熱戦を繰り広げました。全ての試合で子どもたちや保護者からたくさんの声援が飛び交い、盛り上がりを見せっていました。参加者同士の親睦を深められた一日となりました。



田村市大越町子連

会長 佐久間良一

7月27日に田村市大越町子連事業、第10回グラウンドゴルフ大会・魚つかみを実施しました。大越町の児童・生徒保護者50名が参加し、暑さでの大会を開催しました。今年は、ホールインワン賞が1名あり、大会を盛り上げていただきました。

グラウンドゴルフ大会終了後には、恒例の魚つかみを開催し、いわな200匹を簡易水槽に放し、小学生や幼稚園児が楽しく、頑張ってつかんでいました。

年々、児童・生徒数が減少する中、このような大会が開催できること、会員皆さんのご協力があってのことです。来年度もぜひ開催したいと思います。



子ども会活動報告

会津若松市子連

あいづっこ育成推進室
東海林 優明

県外研修

昨年の夏、子ども会指導児講習会第三期生県外研修で、ジュニアリーダーを目指す29名の小学生と4名のリーダーが、福岡県みやこ町を訪れました。本市とみやこ町は、郡長正公をめぐるゆかりがあります。現地の子どもたちと郷土紹介やレクゲーム、起き上がり小法師（会津の民芸品）の絵付け体験等の交流を行いました。また長正公の墓参や福岡県立育德館中学・高等学校への訪問等、会津若松の子ども会活動ならではの体験となりました。



鏡石町子連

会長 今泉興一郎

子ども会対抗親善球技大会

令和元年7月28日に子ども会対抗親善球技大会を実施しました。男子の部のフットサルに12チーム、女子の部のドッジボールに9チーム、計21チーム159名の参加がありました。

参加した子供たちは夏の暑さにも負けず、練習の成果を発揮し、白熱した試合を繰り広げていました。保護者の方々も子供たちに勝るとも劣らない程に本気になって応援をしていました。これからも子供たちの交流を促進し、思い出に残る活動を行っていきます。



船引地区子連

船引地区子ども会育成会連絡協議会
会長 箭内 宏行

ファミリー映画鑑賞会

昨年9月1日に田村市役所にて、ファミリー映画鑑賞会を開催し、児童と保護者含め112名の参加がありました。映画館では“周りの人に迷惑をかけないよう静かに観る”のが鉄則ですが、今回の鑑賞会では、劇中の面白い場面では子ども達の大きな笑い声が会場に響き、和気あいあいと鑑賞していました。鑑賞後は、お楽しみ大抽選会を開催しました。1等はドローン、2等は強力水鉄砲など、30個の豪華賞品に、子ども達は大興奮の様子でした。



滝根町子連

滝根町子ども会育成会連絡協議会
会長 郡司 博樹

さかなつかみ大会

昨年9月16日、滝根B&G海洋センターにて、子ども会事業さかなつかみ大会が開催され、子ども会に所属する子どもたち55名が参加しました。

プールに放たれたイワナはすばしっこく逃げ回り、簡単に捕まえることはできませんでしたが、子どもたちは元気いっぱいにイワナを追いかけており、見学していた保護者の応援にも熱が入っていました。普段はなかなかできない体験をして、子どもだけではなく、保護者も一緒に楽しく過ごした1日となりました。



安全共済会加入のメリット

- *法律に基づき認可を受けて実施される事業なので、安全性・安心を確保！
- *民間保険会社の団体契約に比べ、安価な掛金で手厚い補償!!

補償の対象となる「子ども会活動」

- ①子ども会の活動計画に基づき、1名以上の指導者（20歳以上の者に限る）又は育成会員の管理下にある活動
- ②子ども会の活動計画を実施するために必要な調査及び準備のための活動
- ③上記①において計画されている子ども会活動の一環として参加する各種研修会、研究会及び会議に参加して行う活動

上記①～③の活動には、子ども会が指定する集合場所又は解散場所と被共済者の住居との通常の経路の往復中を含みます。

子ども会賠償責任保険

子ども会活動中、誤って第三者にケガを負わせてしまったり、物を壊したりした時も補償をうけられます。身体賠償（免責なし）・財物賠償（免責1,000円）と補償内容も充実しています。

自転車保険の取り扱いが始まります

個人対応にてURL申し込みとなります。
詳しくは自転車保険のご案内チラシをご覧ください。

事務所移転のお知らせ

昨年下記住所へ事務所を移転致しました
〒963-8852
郡山市台新1丁目31-10 台新ビル110号
TEL024-934-4881 FAX024-954-3981

委 委 委 委
員 員 員 長
石 川 羽 志 賀 羽 田
節 洋 賢 司 美 子

編集委員会



二月だというのにスキーフィールドには雪がない。梅が開花したとの便りが届く。三春の地名は、梅・桜・桃が続いて咲く里から名付けられたという。三月の別れ、四月の出会い。今年の君はどんな花を咲かせるのだろうか。“けんこれん”的な花を咲かせるのだろうか。恥はかいていますが、原稿書きは未熟です。（志賀）

子ども会へ入ろう！

◆子ども会年会費（1人）200円

【内訳】・安全共済掛金70円（10月以降は60円）
（全子連運営費・子ども会賠償責任保険料を含む）
・県子連運営費130円

共済金額

①死亡保険金 600万円
②後遺障害共済金 程度に応じて7万円～600万円
③医療共済金 健康保険等を適用した医療費 総額の30%（支払限度額50万円）

◆医療共済金を支払わない場合

- ・平常の生活に支障がない程度に治った時以降の期間の医療費
- ・事故の発生の日からその日を含め180日を経過した後の期間の医療費
- ・総医療点数が333点以下（医療支払額が1,000円以下）の場合

令和2年度 事業計画（案）

※県子連総会を経て決まる事業（案）ですので、予めご承知おき下さい。

4月～3月	理事会・常任理事会の開催	事務局
4月・10月	会計監査	事務局
5月24日（日）	第51回県子連総会・第1回理事会	郡山市
5月28日（木）	公益社団法人全国子ども会連合会総会	東京都
6月7日（日）	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会	郡山市
6月20日（土）	福島県育成指導者研究協議会	郡山市
8月29日（土）～30日（日）		
	第34回福島県子ども会ジュニア・リーダー研修会	猪苗代町
10月24日（土）～26日（月）		
	第54回全国子ども会育成中央会議・研究大会	北海道
11月14日（土）～15日（日）		
	第51回東北地区子ども会育成会研究協議会	岩手県
11月21日（土）～23日（月）		
	第47回東北地区ジュニア・リーダー大会	秋田県
12月～3月	編集委員会	事務局
3月	会報発行	事務局
年4回程度	ジュニア・リーダー フォルティッシモ定例会	郡山市
通年	会員増強運動の展開	県内全域